第 3 編　三重県の交通事故

1. 概況

(1) 交通事故発生状況

区　分	発生数	前年比	増減率
人 身 事 故	5,441	▼ 597	▼ 9.9
死 亡 事 故	83	▼ 15	▼ 15.3
死　者　数	86	▼ 14	▼ 14.0
負 傷 者 数	7,113	▼ 1,045	▼ 12.8

○1日平均発生状況

区　分	発生数	前年比
人 身 事 故	14.9	▼ 1.6
死　者　数	0.2	▼ -0.0
負 傷 者 数	19.5	▼ 2.9

○ 三重の交通事故が全国に占める割合

区　分	割合	順位	前年順位
人 身 事 故	1.2 %	26 位	25 位
死　者　数	2.3 %	15 位	14 位
負 傷 者 数	1.2 %	25 位	23 位

(2) 自動車1万台当たりの事故件数と死傷者数

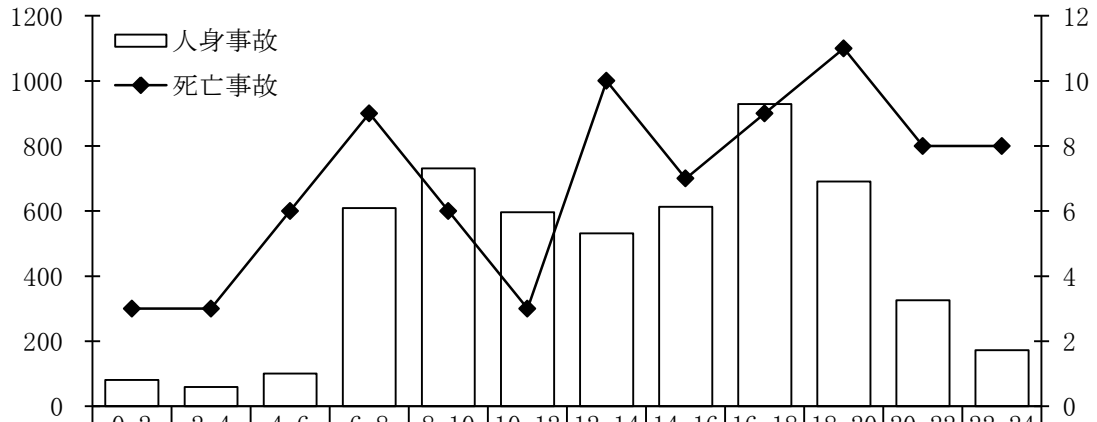
区　分	発生数	前年	全国
人 身 事 故	32.5	36.1	51.6
死　者　数	0.5	0.6	0.4
負 傷 者 数	42.5	48.7	63.5

※平成　29 年 12 月末自動車台数
（自動車+原付+小型特殊）
1,675,473　台
1万台当たりの死者は
全国ワースト 7 位（前年8位）

(3) 交通事故の特徴

ア　時間帯別

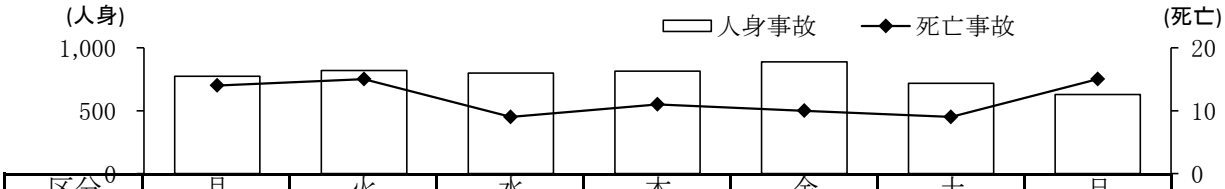
人身事故は、16～18時（929件・17.1%）、8～10時（731件・13.4%）の順に多く、死亡事故は、18～20時（11件・13.3%）、12～14時（10件・12.0%）の順に多くなっている。



	0-2	2-4	4-6	6-8	8-10	10-12	12-14	14-16	16-18	18-20	20-22	22-24
人身事故	81	59	101	609	731	596	532	613	929	691	326	173
構成率	1.5	1.1	1.9	11.2	13.4	11.0	9.8	11.3	17.1	12.7	6.0	3.2
死亡事故	3	3	6	9	6	3	10	7	9	11	8	8
構成率	3.6	3.6	7.2	10.8	7.2	3.6	12.0	8.4	10.8	13.3	9.6	9.6

イ　曜日別

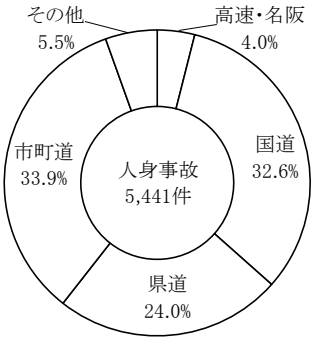
人身事故は、金曜日（889件・16.3%）が最も多く、死亡事故は、火曜日と日曜日が最も多い（各15件・18.1%）。

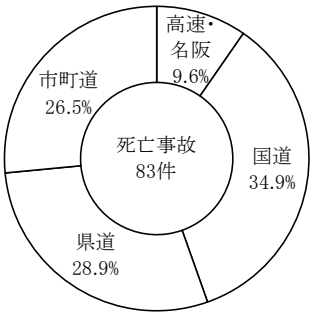


区分	月	火	水	木	金	土	日
人身事故	773	819	798	814	889	718	630
構成率	14.2	15.1	14.7	15.0	16.3	13.2	11.6
死亡事故	14	15	9	11	10	9	15
構成率	16.9	18.1	10.8	13.3	12.0	10.8	18.1

ウ　路線別

人身事故は市町道が最も多く、死亡事故は国道が最も多い。



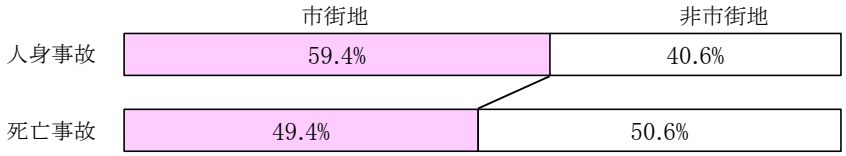


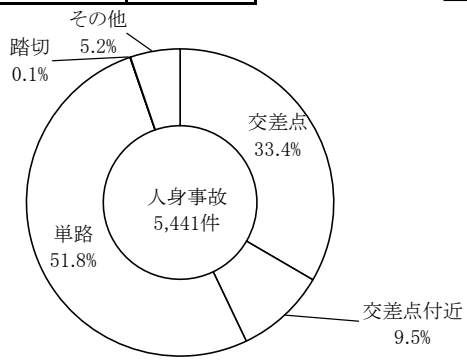
区　　分	高速	名阪	国道					県道			市道	町道	その他	合計
			1号	23号	42号	他	小計	主要	一般	小計				
人身事故	175	40	270	721	215	568	1,774	702	605	1,307	1,710	137	298	5,441
構成率	3.2	0.7	5.0	13.3	4.0	10.4	32.6	12.9	11.1	24.0	31.4	2.5	5.5	100.0
死亡事故	6	2	4	4	6	15	29	13	11	24	20	2	0	83
構成率	7.2	2.4	4.8	4.8	7.2	18.1	34.9	15.7	13.3	28.9	24.1	2.4	0.0	100.0

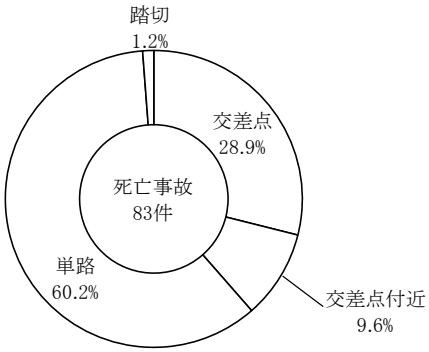
エ　地形・道路形状・道路線形別

人身事故は、市街地で多く、死亡事故では、非市街地の割合が高くなる。

区　　分	市街地	非市街地
人身事故	3,231	2,210
構成率	59.4	40.6
死亡事故	41	42
構成率	49.4	50.6



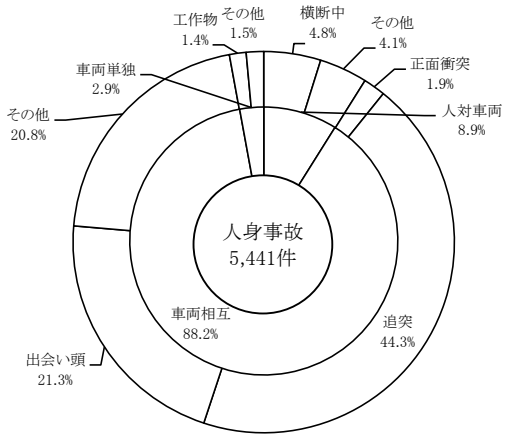


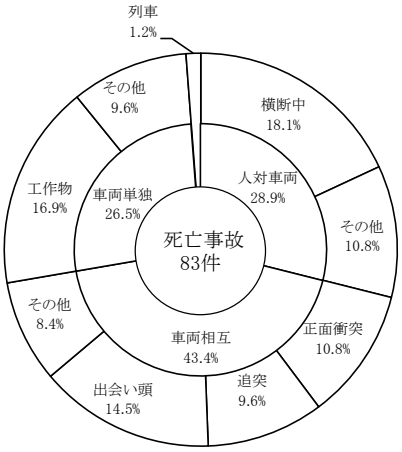


区　　分	交差点	交差点付近	単　路	踏　切	その他	小　計	カーブ・右	カーブ・左
人身事故	1,817	518	2,818	3	285	5,441	117	141
構成率	33.4	9.5	51.8	0.1	5.2	100.0	45.3	54.7
死亡事故	24	8	50	1	0	83	3	13
構成率	28.9	9.6	60.2	1.2	0.0	100.0	18.8	81.3

オ　事故類型別

人身事故は、車両相互の追突事故、出会い頭事故が多く、死亡事故は、人対車両の横断中事故と車両単独の工作物事故が多い。

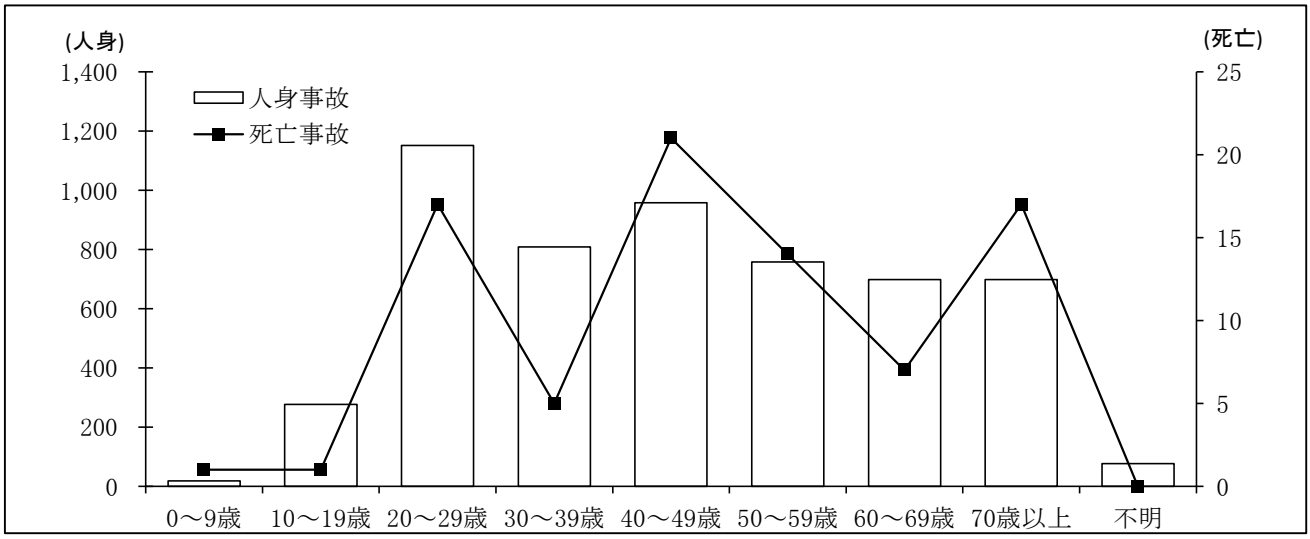




区分		人対車両					車両相互					車両単独				列車	合計
		対・背面通行	横断中 横断歩道	横断中 その他	その他	小計	正面衝突	追突	出会い頭	その他	小計	工作物	路外逸脱	その他	小計		
人身事故		83	139	124	139	485	102	2,410	1,157	1,129	4,798	77	9	71	157	1	5,441
	構成率	1.5	2.6	2.3	2.6	8.9	1.9	44.3	21.3	20.7	88.2	1.4	0.2	1.3	2.9	0.0	100.0
死亡事故		6	5	10	3	24	9	8	12	7	36	14	3	5	22	1	83
	構成率	7.2	6.0	12.0	3.6	28.9	10.8	9.6	14.5	8.4	43.4	16.9	3.6	6.0	26.5	1.2	100.0

カ　第1当事者の年齢層別

人身事故は20～29歳が最も多く、死亡事故は40～49歳が最も多い。
高齢者の死亡事故は、全体の2割以上を占めている。

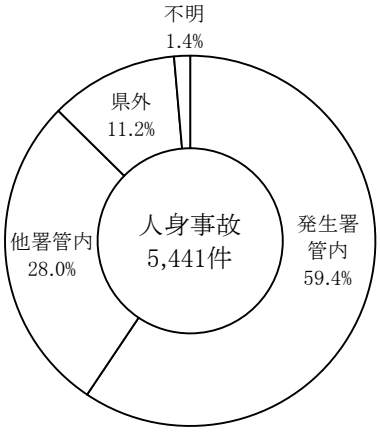


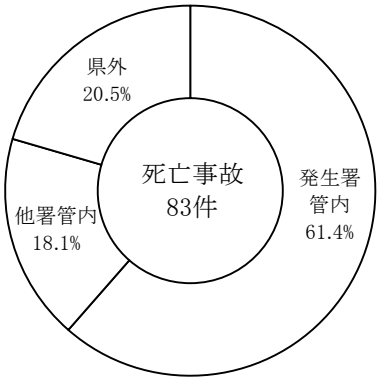
区分		0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明	合計	子供	高校生	若年者	高齢者
人身事故		18	276	1,151	808	958	758	698	698	76	5,441	54	38	892	1,088
	構成率	0.3	5.1	21.2	14.9	17.6	13.9	12.8	12.8	1.4	100.0	1.0	0.7	16.4	20.0
死亡事故		1	1	17	5	21	14	7	17	0	83	1	1	9	20
	構成率	1.2	1.2	20.5	6.0	25.3	16.9	8.4	20.5	0.0	100.0	1.2	1.2	10.8	24.1

注）子供は中学生以下、若年者は16～24歳、高齢者は65歳以上をいう。

キ　第1当事者の居住地別

人身事故、死亡事故とも、発生署管内居住者が多い。

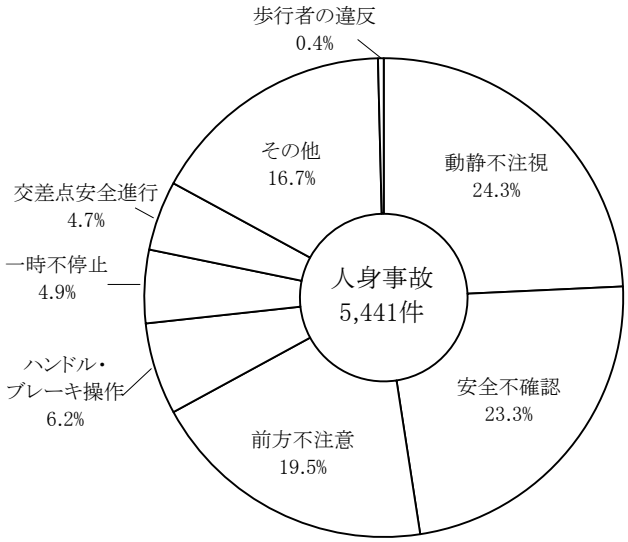


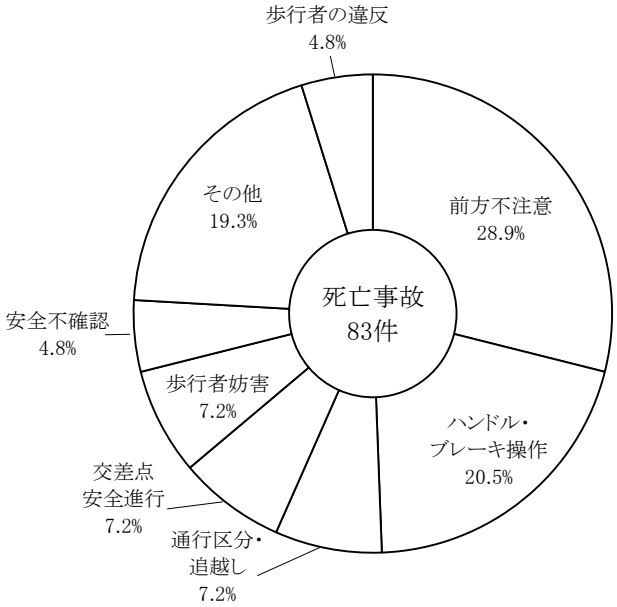


区　　分	発生署管内	他署管内	県外	不明	計
人身事故	3,232	1,523	610	76	5,441
構成率	59.4	28.0	11.2	1.4	100.0
死亡事故	51	15	17	0	83
構成率	61.4	18.1	20.5	0.0	100.0

ク　第1当事者の事故原因別

人身事故は、動静不注視、安全不確認、前方不注意が多く、死亡事故では、前方不注意、ハンドル・ブレーキ操作不適が多い。

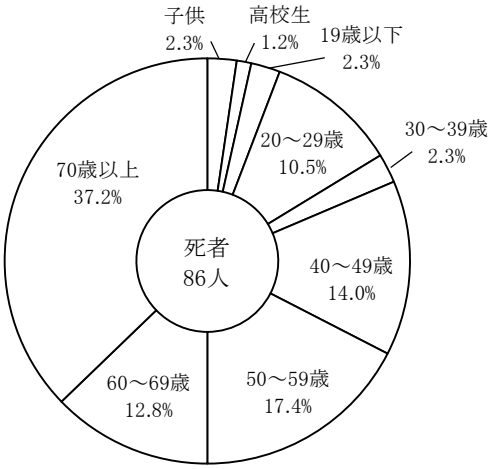


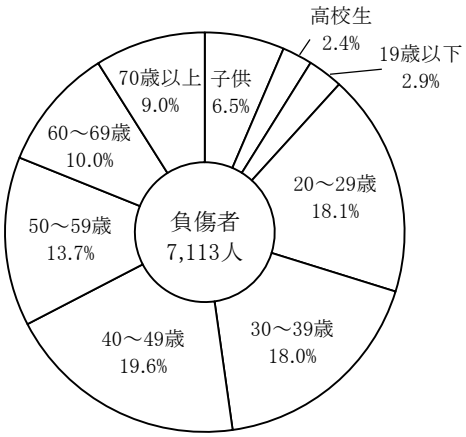


区分	車両等の違反																		歩行者の違反	当事者不明	合計	うち無免許
	信号無視	通行区分・追越し	最高速度	歩行者妨害等	一時不停止	酒酔い	右・左折	優先通行妨害	交差点安全進行	徐行場所	安全運転義務					その他	調査不能・不明	小計				
											ハンドル・ブレーキ操作	前方不注意	動静不注視	安全不確認	その他							
人身事故	188	42	4	163	269	0	19	69	256	44	338	1,061	1,320	1,268	277	21	5	5,344	21	76	5,441	27
構成率	3.5	0.8	0.1	3.0	4.9	0.0	0.3	1.3	4.7	0.8	6.2	19.5	24.3	23.3	5.1	0.4	0.1	98.2	0.4	1.4	100.0	0.5
死亡事故	3	6	3	6	1	0	0	1	6	1	17	24	3	4	3	0	1	79	4	0	83	0
構成率	3.6	7.2	3.6	7.2	1.2	0.0	0.0	1.2	7.2	1.2	20.5	28.9	3.6	4.8	3.6	0.0	1.2	95.2	4.8	0.0	100.0	0.0

ケ　死傷者の年齢層別

65歳以上の高齢者の死者が、全死者の4割以上を占めている。





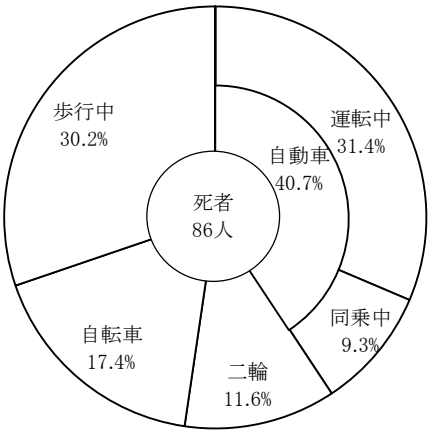
区　分		子供	高校生	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計	再掲 若年者	再掲 高齢者
死者数		2	1	2	9	2	12	15	11	32	86	7	37
	構成率	2.3	1.2	2.3	10.5	2.3	14.0	17.4	12.8	37.2	100.0	8.1	43.0
負傷者数		459	173	203	1,285	1,278	1,395	975	708	637	7,113	940	999
	構成率	6.5	2.4	2.9	18.1	18.0	19.6	13.7	10.0	9.0	100.0	13.2	14.0

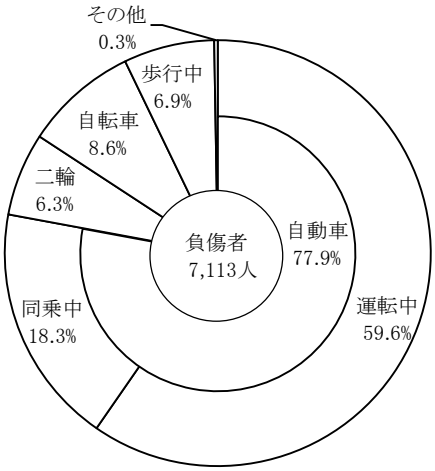
注）子供は、中学生以下をいい、19歳以下は、子供と高校生を除いた少年をいう。

注）若年者は16～24歳、高齢者は65歳以上をいう。

コ　死傷者の状態別

死者、負傷者ともに自動車乗車中が最も多い。

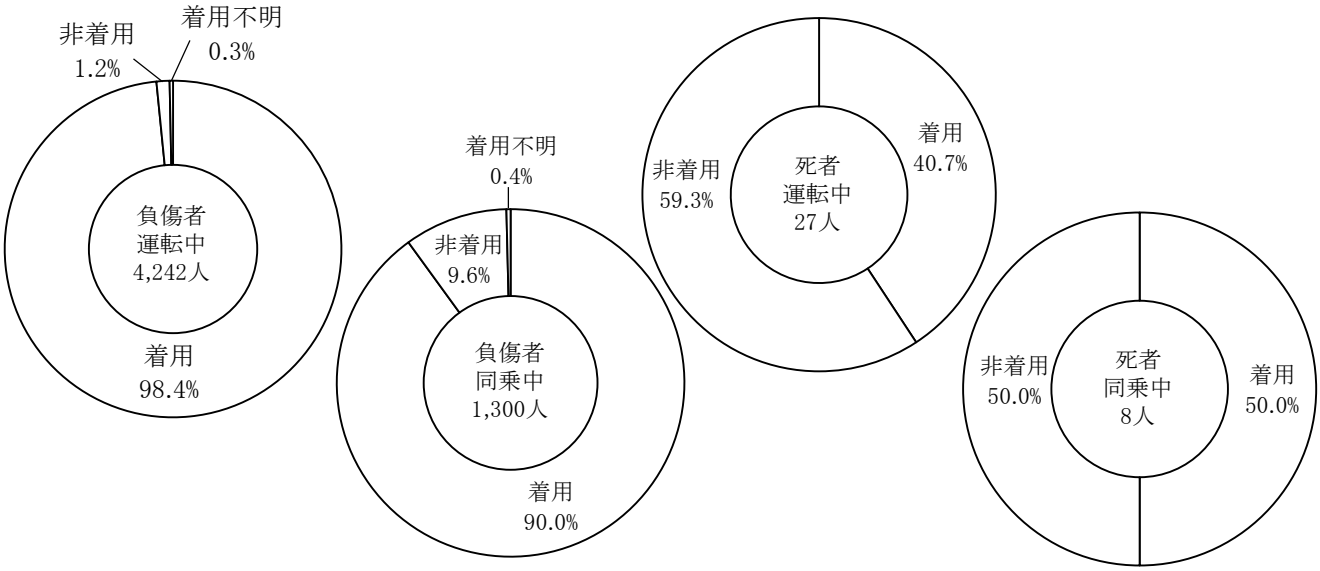




区　分		運転中 自動車	運転中 二輪車	運転中 自転車	運転中 小計	同乗中 自動車	同乗中 二輪車	同乗中 自転車	同乗中 小計	歩行中	その他	合計
死者数		27	10	15	52	8	0	0	8	26	0	86
	構成率	31.4	11.6	17.4	60.5	9.3	0.0	0.0	9.3	30.2	0.0	100.0
負傷者数		4,242	440	613	5,295	1,300	9	0	1,309	490	19	7,113
	構成率	59.6	6.2	8.6	74.4	18.3	0.1	0.0	18.4	6.9	0.3	100.0

サ シートベルト着用状況

負傷者のシートベルト着用率(96.4%)と比較して、死者のシートベルト着用率(42.9%)は極めて低い。



区分		自動車 大型 運転	大型 同乗	中型 運転	中型 同乗	準中型 運転	準中型 同乗	普通 運転	普通 同乗	軽 運転	軽 同乗	ミニカー 運転	ミニカー 同乗	小計 運転	小計 同乗	特殊車 運転	特殊車 同乗	合計 運転	合計 同乗	合計 計
死者数	着用			2		1		5	2	3	2			11	4			11	4	15
	着用率			100.0		33.3		55.6	50.0	25.0	50.0			40.7	50.0			40.7	50.0	42.9
	非着用	1				2		4	2	9	2			16	4			16	4	20
	着用不明																			
	計	1		2		3		9	4	12	4			27	8			27	8	35
負傷者数	着用	43		52	11	30	4	2,212	732	1,838	423			4,175	1,170			4,175	1,170	5,345
	着用率	91.5		94.5	91.7	96.8	80.0	99.1	89.9	98.0	90.6			98.4	90.0			98.4	90.0	96.4
	非着用	4	2	2		1	1	17	78	28	44			52	125	1		53	125	178
	着用不明			1	1			4	4	9				14	5			14	5	19
	計	47	2	55	12	31	5	2,233	814	1,875	467			4,241	1,300	1		4,242	1,300	5,542

(4) 人口10万人当たりの死傷者

区分	発生数	前年	全国
死者数	4.76	5.51	2.91
負傷者数	393.42	449.26	457.60

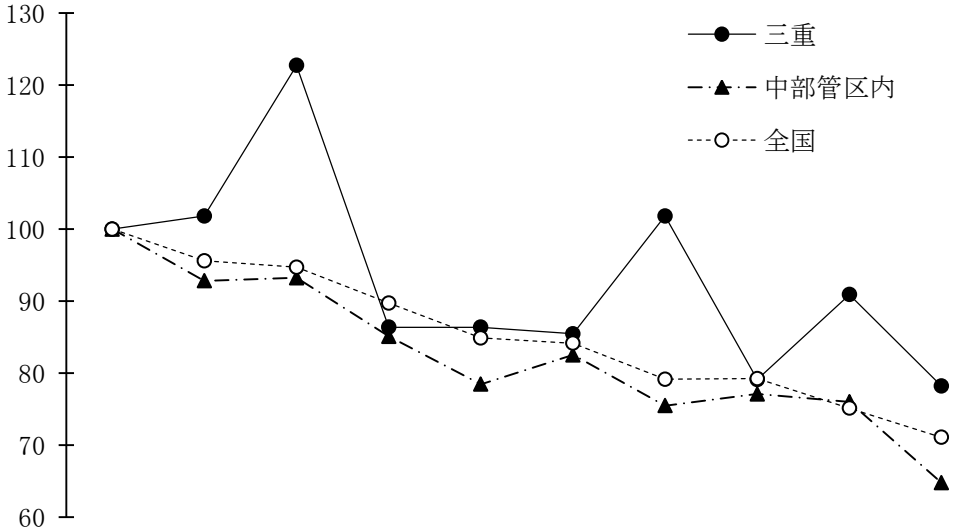
※10万人当たりの死者数は、
都道府県別ワースト9位(前年 ワースト9位)

(5) 三重県内の人口10万人以上都市の発生状況

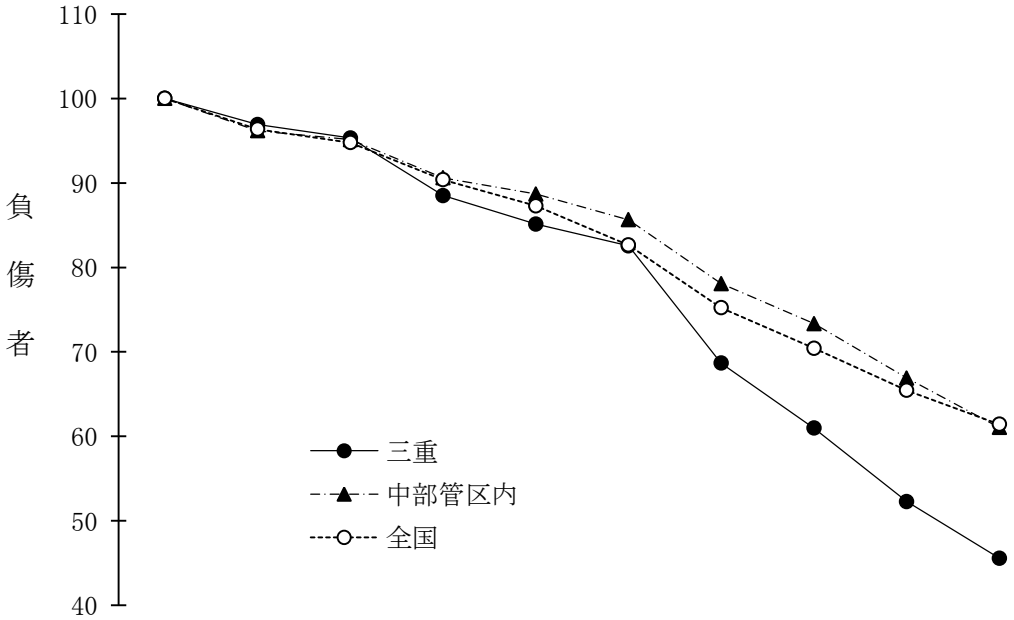
	人身事故	構成率	死者数	構成率	負傷者数	構成率	10万人当たり死者ワースト順位
桑名市	378	6.9	5	5.8	471	6.6	62 位
四日市市	1,166	21.4	6	7.0	1,461	20.5	156 位
鈴鹿市	613	11.3	9	10.5	811	11.4	32 位
津市	894	16.4	9	10.5	1,149	16.2	79 位
松阪市	514	9.4	9	10.5	637	9.0	21 位
伊勢市	360	6.6	2	2.3	456	6.4	196 位
県全体	5,441	100.0	86	100.0	7,113	100.0	9 位

※市のワースト順位は全国259都市中の順位

最近10年間の死傷者指数の推移



区分＼年	平成20年	21	22	23	24	25	26	27	28	29
三　　重	100	102	123	86	86	85	102	79	91	78
中部管区内	100	93	93	85	78	83	75	77	76	65
全　　国	100	96	95	90	85	84	79	79	75	71



区分＼年	平成20年	21	22	23	24	25	26	27	28	29
三　　重	100	97	95	88	85	83	69	61	52	46
中部管区内	100	96	95	91	89	86	78	73	67	61
全　　国	100	96	95	90	87	83	75	70	65	61